

# 高校受験対策・歴史2

- ① 「中大兄皇子と [A] らは、大化の改新を進めて律令国家をつくりあげていた。」  
[A] には、のちに朝廷から藤原の姓をさずけられた人物が当てはまります。その人物の名前を書きなさい。
- ② 「桓武天皇は、政治を立て直すため 784年に都を [B] 京から長岡京に移し、次いで794年に [C] 京に移した。」  
[B]、[C] に当てはまる語を書きなさい。
- ③ 次のX~Zについて、平安時代の仏教に関するできごとを述べた文として、正しいものは○、間違っているものは×を書きなさい。
- X 榮西が伝えた臨濟宗は京都などを中心に広まり、道元が伝えた曹洞宗は北陸地方から全国に広まった。
- Y 最澄は天台宗を広め、空海は真言宗を広めた。
- Z 鑑真が苦難の末に来日し、仏教の教えを広めた。
- ④ 鎌倉時代における社会の様子を述べた文として正しいものを、次のア~エから選びなさい。
- ア 有力な本百姓が村役人になり、年貢の徴収などを行うようになった。
- イ 農村では干歯こきや備中ぐわが使われるようになり、農業生産力が向上した。
- ウ 6歳以上の人々には口分田が支給され、収穫した稲の3%を所内める租のほか、調、庸という税が課せられた。
- エ 草木を焼いた灰が肥料として用いられ、近畿地方を中心に米の専作に麦を栽培する二毛作も行われるようになった。